

校長室の窓



令和3年度2学期始業式に(抜粋)

皆さんに夏休みが明けたら元気な顔を見せてくださいと言葉を贈ったのもつい昨日のようです。今、皆さんが元気に登校できることが本当にありがたいと感じる状況となっています。

夏休み前は522人だった毎日の県内新規感染者は、2000人台が続き、感染爆発の状況が継続し、神奈川県に8月2日発出された緊急事態宣言は、現在延長措置となっています。現状は、いわゆる「医療崩壊」への懸念も高まってきています。まず、皆さんには、夏休み前とは違った、自分にも降りかかってくる危機的な状況であることを理解してほしいと思います。

この感染爆発は、人流の増加に、感染力が非常に強いデルタ株が拍車をかけていることが原因とされています。デルタ株のウイルスの排出量は、従来株の1,200倍、感染力は従来株の2倍、インフルエンザの3倍とも言われています。国立感染症研究所によると、デルタ株についても、従来と同様に、「三つの密」の回避、マスクの着用、手洗い等が有効であり、それが推奨されています。また、新たな変異株も報告されています。教室の換気の徹底も必要な対策ですので、教室は常時換気するようにしてください。今まで以上に感染防止対策を徹底してください。

感染拡大防止のために、全ての県立高校では9月1日から分散登校となりましたが、本校では、より感染の拡大を防ぐため、分散登校を早め8月30日から行います。急な変更で戸惑う生徒もあつたと思いますが、理解していただきたいと思います。通学時にもマスクの着用を徹底し会話を控えてください。やむを得ずマスクを外した時は感染のリスクが高くなっていることを意識してください。デルタ株は感染力が強いため、自分がかかってしまうと周りの人にも感染を広げてしまう可能性が高いので放課後等も不要な外出を控えてできる限りの感染防止対策を心がけましょう。学校としても、感染防止対策を続けていきます。医療崩壊を防ぎ、緊急事態宣言をできるだけ早く終えるためには、新規感染者を今より減らしていくことしかありません。

分散登校では、平日は学校にいらなくても自宅学習を行うこととなっています。学習の面での不安や疑問があると思います。また、生活や精神面での様々な不安や悩みが生まれてくるかもしれません。小さなことでも構いません、登校日はもちろん、登校日でない日でも学校へ連絡をして、先生に相談をしてください。学校は皆さんの力になります。

最後に、この夏休みに山高で出会ったうれしい事のなかから、二つだけ、紹介します。

一つめ。ある方から「山高の生徒は、挨拶してくれる生徒さんが多いよね。気持ちが明るくなるよ」といわれました。私も同じ気持ちです。この時期、目と目の挨拶でもいいと思います。できるだけコミュニケーションを工夫しましょう。それが周りの人を明るくするのは素敵です。

二つめは学校のトイレのスリッパを、さりげなくそろえている生徒を見かけたことです。この生徒は誰も見ていないと思っていた様子でしたし、そのあと、手洗いをしていたと思います。

もちろん、スリッパは使用した人がきちんとするのが大切です。でも、このことに限らず、どのようなことでも気が付いたらさりげなく自分のできることを自分で判断して、誰かのために行動する、その行動は、「尊い」と思います。「ひとりが一校を代表する」という言葉が山北高校にはあります。皆さんは、山北高校の代表選手です。さあ、2学期がはじまります。ともに、この時期を乗り越えていきましょう。